

## TTC 提案山行実施記録表

2016年12月5日 UK

山行名	中伊豆 城山・葛城山・(発端丈山) (342m・452m・410m) 静岡県				
実施日	2016年12月3日(土) 日帰り 公共交通機関利用				
天候/参加人員	天候 : 晴 レベル : ★★ 参加者 : 9名 (男4名/女5名)				
パーティスタッフ	CL/計画 : SL : 会計 : なし 救護 : 写真 : スタッフ名削除				
	参加者氏名削除				
費用 <u>¥2,340</u>	往路 : JR 東海道 (小田原~三島) @670 伊豆箱根駿豆 (三島~大仁) @450 復路 : 伊豆箱根バス (長瀬~伊豆長岡) @230 伊豆箱根駿豆・他 (伊豆長岡~小田原) @990 合計¥2,340 *小田原を起点にしました				
所要時間		歩行時間	休憩時間	行動時間	※発端丈山等を割愛したので計算式は省略しました *印は益山寺と発端丈山に行っていない時間集計です
	かたぶく	4 : 50	—	—	
	計画	5 : 15	1 : 10	6 : 25	
	実行	*5 : 00	*1 : 21	*6 : 21	
実行コースタイム記録					
<p>(集合) 東海道本線/伊豆箱根駿豆 0:33 体操 0:36 0:17 0:13 0:38 0:14 JR 小田原駅+++++三島+++++大仁……城山登山口……峠……城山……峠……葛城山分岐……葛城山登山口… 8:00 8:17 9:01-15 9:45-56 10:29 10:34 11:10-15 11:32-37 11:50 12:28 12:31 12:45</p> <p>0:32 昼食/トイレ 0:29 0:17 0:24 0:23 0:24 伊豆箱根バス ……葛城山山頂……葛城山登山口……葛城山分岐……益山寺分岐……長瀬ダム……長瀬バス停=== 13:17 14:00 14:29 14:46-50 15:14 15:25 15:48 15:53 16:17 16:22</p> <p>伊豆箱根駿豆 東海道本線 =伊豆長岡+++++三島+++++小田原駅 (解散) 16:45 16:50 17:11 17:29 18:14</p>					
コースの概要、特記事項、反省事項等					
<p>今回は天気予報でハラハラすることもなく実施日となった。公共機関利用で電車も小田原・熱海・三島での乗り換えとなるので班長さんに目配り・気配りをお願いした。大仁駅に着く頃には山ではなく温泉旅行にでも行く雰囲気になってしまう程のどかな車中であった。改札横のお手洗いを借りて駅前に集合した。そこから登山口までの道が分からず下見に来ていたが、登山道の標識不足や下山道の危険箇所も分かり、低山の方が侮れないことを認識させられた。地元の地理に詳しいSLに先頭を歩いてもらい出発する。城山はロッククライミングの名所なので登山口には他県の車が多く止まっていた。衣服調整と体操をして出発する。岩壁に張り付くクライマーが良く見えるが見ている方が怖い気がした。峠まではガレ場もあり汗をかく。峠で一休みし城山山頂へ。山頂は狭いが眺めが良く、北は富士山から南の天城山まで望めた。今日の昼食は葛城山山頂で取ることにして先を急いだ。次の葛城山分岐の標識が分かりづらかったが(今日も迷っていた人がいた)下見をしていたのでスムーズに歩めた。葛城山登山口までの林道からは、海に浮かぶ淡島も富士山と共に紅葉の木々に映えて美しい。山頂までの登山道は急斜面で足元が悪く慎重に登る。葛城山山頂は、伊豆の国パノラマパークロープウェイで気軽に上がれることもあり混雑していた。皆で座りたかった富士見テラスの2段デッキは満席で残念だったが昼食時間を多く取り、お弁当や茶店の温かいうどん・蕎麦・団子などを頂く。ここからも富士山と駿河湾の大パノラマが満喫でき淡島も大きく見えた。記念撮影後にストック使用で間隔を空け安全に下山した。葛城山分岐まで戻る途中でOさんが動かなくなった。途中での転倒が原因かとか、膝も不安とのことで心配したが大腿部の攣りだったので、CLが整骨院で習った処置をして何とか回復した。葛城山分岐で少し休み益山寺分岐に向かう。益山寺分岐で計画書の時間を過ぎていたので、下山時間やバス・電車の乗り継ぎなどを考慮し益山寺と発端城山は割愛することにした。休憩を入れてから長瀬ダム方面に向かう。この下山道はSLが歩いた事があり安全との事であったが本当に紅葉を愛でながら皆で談笑して歩ける良い道であった。長瀬ダムは農業用水用の小さなダム湖であった。貯水池の湖面は紅葉の木々を映し出し静寂の中で輝いて見えた。そこから25分ほど歩き長瀬バス停に到着。バスで伊豆長岡駅に出て、三島~熱海~小田原と乗り継ぎ小田原駅で解散した。</p> <p>*SLに全面的に頼ってしまったが、立ち休みの気配り・歩行の速度など全て完璧であった。日の入りの早いこの時期だったので早めの下山をしたが、電車に乗る時には暗くなったので正解であった。参加の皆さまのお陰で楽しい山行ができました。有難うございました。</p>					